

2024年3月21日
株式会社SVPジャパン

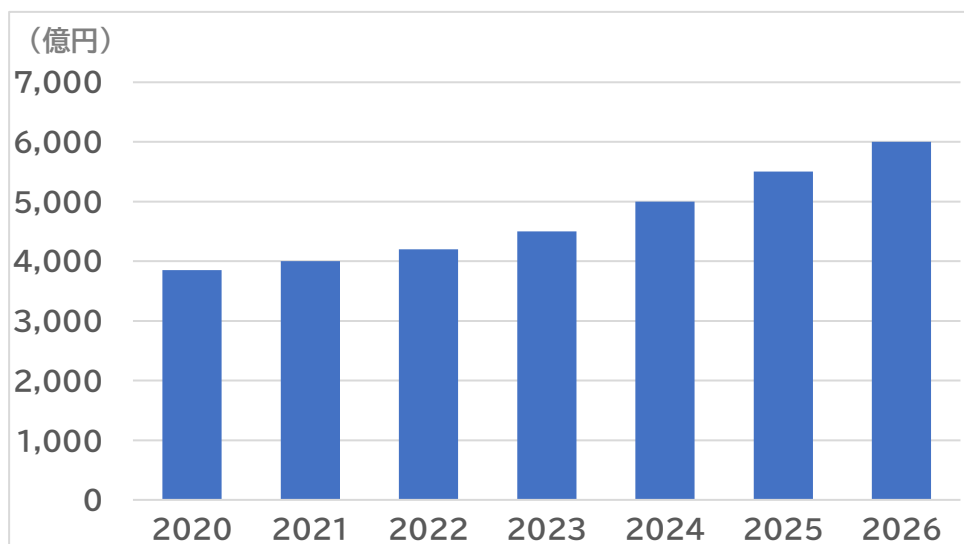
SVP注目市場分析 「AI（システム構築・活用支援サービス）」を公開

～AI活用へのニーズが高まり、AI開発と提案に力を入れる企業増加～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポート「AI（システム構築・活用支援サービス）-国内市場の現状と将来展望-」を、会員企業向けに公開いたしました。

■ AI（システム構築・活用支援サービス）の国内市場



AI関連システムの構築・活用支援サービスの市場規模は、2023年の実績として約4,500億円と推定される。2020年から2021年前半にかけては、コロナ禍の影響で市場が縮小したが、その後、好調に推移している。今後も年間10%増前後のペースで成長が続き、市場がさらに拡大すると予測する。

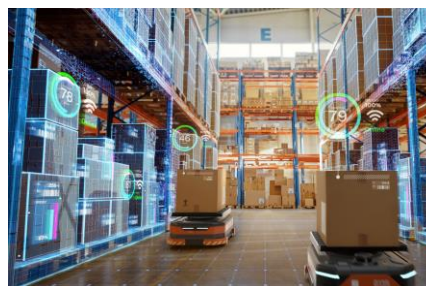
業種別では、DX投資が先行している製造業や金融業の比率が高いと推定される。人材不足への対応などの観点から、流通業や建設業などでもAI活用の潜在需要が大きいと考えられ、将来的にはこれらの業界の比率も拡大すると期待される。

■ AI（システム構築・活用支援サービス）の市場概況

近年では、DXのための重要な技術の1つとして、企業におけるAI活用へのニーズが高まっている。その一方で、AIの開発と提案に力を入れるSIerやスタートアップが増加しており、こうした企業に、業務における課題の抽出、具体的なAIの活用に関するコンサルティングから、システム構築、運営・保守までを任せる企業が増加しており、市場が拡大傾向にある。

マーケットシェアの上位は、国内の大手SIerが占める。AI関連では、富士通、NTTデータ、NEC、日立製作所の上位4社で、過半のシェアを占めていると推定される。

その他の主な企業として、伊藤忠テクノソリューションズ、SCSK、TISなどの大手SIerの他、AIを開発するスタートアップが参入している。



■ 本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造

■ 本レポートの購読について

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

ご希望の場合は、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

お問い合わせは、[こちらをクリック](#)



資料請求

お問い合わせ

SVP会員の方は、[こちらをクリック](#)



会員サイト

■ 次回のテーマ

4月のテーマは、「エンタープライズSaaS（業務システム）」と「エンタープライズSaaS（営業・マーケティング）」を予定しています。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール・・・毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
代表取締役 : 橋本 雅
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日 : 1974年7月1日
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com